

参加無料

オンライン開催  
(視聴会場あり)

# 「流域治水」の 何が問題か？

水害対策を変えていくには

2024

9/19 木 18:30-20:00

開催方法

Zoomによるオンライン開催

※ただし、以下の通りオンライン視聴会場もあります。

視聴会場

くまもと県民交流館パレア 会議室5  
(鶴屋東館9階、市電水道町電停下車)

国土交通省が全国で推進している『流域治水』。『流域治水』とは川の流域全体で関係者が協働して水害対策を行うという考え方ですが、国交省の計画の中身を見ると球磨川を始め、旧態依然のダム計画を中心に据えたものが目立ち、本来の趣旨からかけ離れています。

そこで今回、全国の河川やダム問題の現場を取材され、執筆活動を続けて来られたジャーナリストのまさのあつこさんに国交省の進める流域治水の何が問題なのかを分かりやすく語っていただき、あるべき水害対策を考えます。

ゲスト

まさのあつこ氏

定員

100名(要事前申込み・先着順)

申込方法

【オンライン参加の方】

右のQRコードからお申込み下さい。折り返し接続先URLをお送りします。

【視聴会場参加の方】下記までお申込み下さい。

オンライン参加  
申込みフォーム



ジャーナリスト。博士(工学)。JBpressにて「川から考える日本」を連載中。著書に『水資源開発促進法：立法と公共事業』(築地書館)、『四大公害病 水俣病、新潟水俣病、イタイイタイ病、四日市公害』(中公新書)など。『世界』2024年8月号に「机上の流域治水 水害対策は変わったか」を寄稿。

主催・お問い合わせ

子守唄の里・五木を育む清流川辺川を守る県民の会

Tel.080-3999-9928 Email:tsuchi\_tk@yahoo.co.jp (土森)

〒860-0073熊本市西区島崎4-5-13 <https://kawabegawa.jp>

